

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		17-	4
事業名	総合文化センター維持管理経費	会計	款	項	目
		一般	10	5	2
施策	3	心豊かなまち	課名	社会教育課	
	3-1	生涯学びのあるまちをつくる	係名	生涯学習係	
	3-1-3	生涯学習の推進			
主要施策	①社会教育関連施設の充実				

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町民（利用者）	目的（対象がどのような状態になっているか）	町民が安心して施設を利用でき、また、利用者のニーズに応じた運用を検討するなどして施設の有効活用を図る。
事業内容	文化会館における各種活動発表、中央公民館での作品展示会やクラブ・サークル活動等その他公共的な利用のために施設を提供し、総合文化センターの維持管理を行う。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度（目標）
	1	事業の性質上、指標設定は馴染みません。					
2							
3							
4							
5							
		令和元年度（決算）		令和2年度（決算）		令和3年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B		48,760		37,666		42,799	
財源内訳	直接事業費A	45,826		34,732		39,931	
	うち一般財源	42,478		17,395		36,725	
人件費（千円）B		2,934		2,934		2,868	
内訳	一般職員（人・千円）	0.39	2574	0.39	2574	0.38	2508
	臨時職員（人・千円）	0.20	360	0.20	360	0.20	360

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	B対象が狭すぎる
					コストの削減	B削減の余地がややある
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	長期保全計画等に基づき、計画的に改修を行い、適切な施設の維持管理に努める。	③取組の課題	施設の老朽化の進展状況によっては、長期保全計画の見直しを適宜行う必要がある。
②R2年度に実施した取り組み	・長期保全計画の進捗・管理を全庁で足並みを揃えた。 ・総合文化センターエレベーター設備改修工事を行った。	④今後の改善計画	長期保全計画等に基づき、計画的に改修を行い、施設利用者が安全安心に利用できるような適切な施設の維持管理に努める。